

自衛官採用案内			
採用種目	自衛隊一般曹候補生	自衛官候補生	海上・航空自衛隊航空学生
採用期日	平成30年3月下旬から4月上旬		
応募資格	18歳以上27歳未満の者 ※1	採用予定月の1日現在、 18歳以上27歳未満の男女	海上自衛隊は18歳以上23歳未満の者 ※2 航空自衛隊は18歳以上21歳未満の者 ※3
試験期日	第1次試験 9月16日(土)・18日(月) のうち指定する1日	男子 8月末までの指定する日 女子 ※4	第1次試験 9月18日(月)
受付期間	9月8日(金)まで(締切日必着) 自衛官候補生は年間を通じて行っております		
申込み 問合せ先	自衛隊愛知地方協力本部 小牧地域事務所 ☎0568(73)2190 http://www.mod.go.jp/pco/aichi/		
応募資格：平成30年4月1日現在 ※1 平成3年4月2日から平成12年4月1日までの間に生まれた者 ※2 平成7年4月2日から平成12年4月1日までの間に生まれた者 ※3 平成9年4月2日から平成12年4月1日までの間に生まれた者 ※4 受付時にお知らせします。(詳しくは、お問い合わせください。) 高等学校・中等教育学校新規卒業者は9月16日(土)以降に実施			





丹羽消防署

119番

花火・火遊びによる火災防止 ～花火は楽しく安全に遊びましょう～

夏の風物詩でもある花火は見てもやっても楽しいものです。しかし、ルールやマナーを守らなければ思わぬ火災や、やけどを負うなどの事故につながる場合があります。

花火で遊ぶ前に、ご家庭でも子どもたちに花火のルールやマナーについて話し、安全に花火を楽しみましょう。

◆花火で遊ぶ時の注意点

○説明をよく読みましょう。

花火は各種検査を受け、安全と認定されたものだけに付くSFマーク(セイフティ・ファイアワーク)貼付の花火を購入するとともに、正しい使用方法や注意書きをよく読みましょう。



○大人と一緒に遊びましょう。

花火は危険だと怒られたため、子供たちだけで隠れて遊び、事故を起こした例が少なくありません。大人が積極的に参加して花火の正しい遊び方を指導してあげてください。

○水バケツを用意しましょう。

バケツの水に終わった花火をつけるようにしましょう。火災の危険を防ぐだけでなく、燃えカスなどで庭や道路を汚すことなく片づけることができます。

○ご近所の迷惑にならないようにしましょう。

住宅街で花火をするのは、ご近所トラブルの原因にもつながります。実際に、高く上がって音の出る花火がマンションなどに飛び込んで破裂し驚かせ、けがをさせてしまった例もあります。人の迷惑にならない時間と場所を選んで遊びましょう。

○むやみに持ち歩かないようにしましょう。

花火は、危険物品です。郵便法、航空法の指定により、郵送や飛行機への持ち込みができません。クリスマスクラッカーを飛行機に持ち込んだために飛行機の離陸が遅れた例もあります。

◆花火での事故事例！

- ・自宅前でロケット花火をしていたところ、かやぶき屋根の上に落ちて出火。(中学3年生 男子)
- ・打ち上げ花火にライターで点火したところ、着火と同時に打ちあがり、目と周囲を火傷(20歳 男性)
- ・花火を分解し火薬を容器に入れいじっていたところ爆発。親指の付け根を骨折(中学3年 男子)

○火傷・熱傷をしたら

やけどは、熱いお湯や油が体にかかったり、炎やヤカンなどに触れたりすると起こります。あまり熱くない湯たんぽなどでも、体の同じ場所に長時間あたっていると低温熱傷になることがあります。

○応急手当の方法

- ・できるだけ早く、水道水などの清潔な流水で患部の汚れを落とすとともに十分に冷やします。溜め水だと雑菌感染の危険性や水温上昇による冷却不足の恐れがありますので、やけどをした部位にもよりますが、清潔な流水により冷却してください。
- ・衣類を着ている場合は、無理に服を脱がそうとせず衣類ごと冷やします。
- ・氷やアイスパックを使って長時間冷やすと、冷えすぎてしまい、悪化することがあるので注意してください。
- ・火事などで煙を吸ったときは、やけどだけではなく肺が傷ついている可能性があるため、救急車で医療機関に行く必要があります。
- ・やけどが大きい場合は、すぐに119番通報をしてください。

▼問い合わせ 丹羽消防署救急担当 本署 ☎(95) 5151
扶桑出張所 ☎(92) 3100 大口出張所 ☎(95) 0119